

特定非営利活動法人COCO湘南・会報



コミュニティー



コーポラティブ

COCO-Community地域社会との関わり、Cooperative共同して生活してゆく、の意味

2015年3月
発行所*COCO湘南
〒252-0804 藤沢市湘南台7-32-2
Tel:0466-46-4976
Fax:0466-42-5767
発行者*西條節子



いつも友情ありがとう。



弁護士・横浜弁護士会所属、
元日弁連女性の権利委員会委員長
増本敏子氏

COCOのみなさまとのおつきあいも長くなりました。西條さんとは何十年（？）ですね。これまで、たくさんの方々の相談にのり、働いてきた私ですが、西條さんやみなさまには、いつも励まされてまいりました。その志、行動力、そしてユーモア！！

なかなか訪問できない時期が続くことが多いのですが、みなさまからのSOSがあれば、すぐに駆けつけて、困りごとの相談を受け、幾人かの方々の遺言書をお預かりしたりしてきました。私と西條さんの間では、何かあればお互い助け合おうという強い信頼感、友情がずっと続いています。とてもうれしいことです。

今の日本の現状は大多数の人にとって、非常に厳しいものです。高齢者も若者も貧困化し、子どもたちも不安な中で成長している状況です。そして、COCOの中心メンバーもかなり高齢化してきました。これからが正念場ですね。積極的に政治にもの申し、知恵と友情で乗り切っていきましょう。私もこれからは御邪魔する機会を増やして、一緒にがんばりたいと思っております。

～NPO会員の募集～きっと人それぞれに出来る大切な一歩があるはず！

COCO湘南の活動にいろいろなかたちでのご参加とご支援をお待ちしています。

●会員になってくださる方

正会員：個人入会金 ¥5,000 (年会費1口 ¥5,000)
団体入会金 ¥10,000(年会費1口 ¥10,000)

賛助会員：個人年会費 ¥2,000 (入会金不用)
団体年会費 ¥5,000 (入会金不用)

●ご寄付くださる方

COCO湘南の活動の費用など、資金面等で応援してくださる方

- ★特典 ①会報の送付
- ②サロンコンサートなど行事の案内
- ③ゲストルームの利用

春の句会を開催しました

2月14日（土）にCOCO湘南台食堂にて、句会を開催しました。開催の目的は俳句を通して、COCO湘南居住者と関係者、地域住民との交流を深めることです。

初心者からベテランまで、気楽に楽しめるように講師はみんなの輪で人気の俳句の先生、山田貴世先生にお願いしました。最初に山田先生から俳句のイロハについてご指導いただき後、各自で俳句をつくりました。その後参加者がそれぞれ3句選句したものを見上げ、その後山田先生の選評がありました。

参加者はCOCO湘南台、たかくらの居住者と法人関係者、ワーカーズコーポおりづる、慶應大学の方々でした。初めて句会に参加する人も多く楽しく有意義な会となりました。

春の野や足元軽き遠廻り

山田貴世先生と関係者、地域住民との交流を深めることです。

別れ行く友の背見ゆる菜花風
病いえ春の散歩のうれしさよ

知らぬ間に木々の芽吹けり天向けて

陽春の土手にあふるる散歩人

凛とした眼差し深む今日の雛

雛飾る嬉々集い来て老いの宴

曾孫百年経たる雛飾る

わが家にもおひな様きて華やげる

まだ恋の一つや二つヒヤシンス

世界から猫が消えたら春寒し

凛とした眼差し深む今日の雛

句会の感想

とても楽しかったです。砂漠を歩いていて、緑陰に行きついたような充足感がありました。

又、先生のまだ恋の一つや二つヒヤシンスに出会ってほつとしました。これがここち良い緊張で充実しました。感動した同感した心を五七五でまとめる習慣をつけてみたいと思います。

お仲間と一つになれる楽しさも更に嬉しいことでした。（坂本ユミ）

本当に楽しくアツという間に皆さんお上手につくられ驚いています。またこんな機会が持てたら良いナーと思います。先生の講評も落ち込まないよう優しく、嬉しかつたです。（武井キミ）

思いがけず、句会に出席でき、今までぼんやり感じていたことなどを俳句にすることで頭の中が整理されすっきりしました。他の人の俳句を見て共感することも多く非常に楽しい時間でした。（坂本ミチ子）

八十余年にして、初めて五七五と指折り数えて言葉を捻り出す。学ぶ程に難しく、奥深いものと知る。でも楽しい。仲間と一緒に楽しい。（高坂嘉代子）



山田貴世先生



節子の部屋

私はみんな見て
いる・
聴いている・知っている



ココ印

2011年7月6日北海道で生まれ、4歳ですが、人間に置き換えれば35歳～36歳の女性になっています。

生後50日でご主人に出逢い、お互い?に一目惚れ、ほうずりしてくれるご主人の顔をなめて挨拶しました。

さあ住むことを許され、犬としての共益費月2000円納入しています。毎月シャンプーとトリミングを木目田さんがしてくれます。予防注射やちょっと元気がでないと金重先生が飛んで来てくれます。さて私の役目は?と聞いたら“皆さんを励まして、明るい雰囲気づくりの係”とか…つまりご主人に似て八方美人?「アレ ごめんなさい」

さらに皆さんの喜び、悩み、苦しみ、歩く姿や足音が解る力を持っています。私の悩みは食い意地。体重は6kg。実は1kgオーバー。

さて、COCOたかくらには可愛い猫ちゃんが3匹位暮らしていると聞いた。会ってみたいナー。

これからもよろしく。



NPO法人COCO湘南の概要

COCO湘南

活動の目的 ▶ COCO湘南は、高齢者のためのバリアフリー・グループリビングや高齢者地域活動センターの運営とその関連事業を通じて、高齢者の健康的で文化的な生活を支援し、明るい地域社会づくりに貢献することを目的とします。

活動の種類 ▶ COCO湘南は、目的を達成するために、①福祉の増進を図る活動 ②社会教育の推進を図る活動 ③まちづくりの推進を図る活動等を行います。

事業の種類 ▶ COCO湘南は、①高齢者バリアフリー・グループリビングを開設し、運営する事業 ②高齢者への家事援助、介助並びに介護サービスの事業 ③高齢者のための生涯学習、リクリエーションの事業 ④高齢者の地域連帯を促進し、自立と共生を支援する事業を行います。

事務局 ▶ 住所:藤沢市湘南台 7-32-2 中野 満 電話:0466-46-4976 Fax:0466-42-5767
メール:coco-shonan@jcom.home.ne.jp HPアドレス:<http://www.coco-shonan.jp/>

*定例見学会は第一日曜日から第一土曜日に変更になりました。

歌とともに

真木千重子

プロフィール

東京芸術大学音楽学部声楽卒。 奥田良三氏等に指示。
合唱指導、歌唱指導にあたるとともに各種イベントで活躍。



「ボランティア」を意識したきっかけは四十年前。一人で年子の幼い子供と大荷物に苦労しながら横浜駅の階段を昇っていると、男子高校生 三、四人が黙って子供たちの手を引いて一緒に上ってくれました。ホームに着いてお礼を言ったのですが、照れているのか知らん顔でした。乗り込んだ車内で騒がしい周囲に比べ静かな彼等が笑い出したので見ると手話で会話をしていました。耳の不自由な高校生だったのです。

いつかは自分もボランティアをしたいと思っていながら、何かと言い訳して何もしなかったことを、若い人たちのさり気無い行動で反省させられました。

それから十数年して障がい者とボランティアの合唱団「のぎく」の指導を代ってほしいと依頼されました。経験の無いことにとまどいと不安で一杯でしたが、月一回無我夢中でやって来て、気付けば三十年近くなりました。失明と言う大きな苦難を乗り越えた方々の温かさと優しさで、心がほっこりと穏やかな心になり来月も…と思えるのです。

義母がデイサービスを利用するようになるとデイサービスの方から「お母さんを預けて楽になる何分の一でもいいから手伝ってほしい」と言われました。始めは義母以外の人の話相手や風呂上りの世話等をしていたのですが、職員の気づかぬうちに外出してしまい大騒ぎになる人が多いのに気づきました。思いつきで「歌の時間」を始めると、帰りたがる人が減り「家族」ではなく「ボランティア」と登録されました。誕生会、敬老の日等には独唱会も依頼され、他の施設に移った職員から頼まれて市内のホーム数か所に行くようになるとかなり忙しくなりました。

義母が逝き孫が出来、実母も見送った今、古希を過ぎても元気で数か所の「歌の会」やホームで歌い続けていられるのは歌の力と一緒に歌う方々の笑顔のお蔭と実感しています。

高齢者グループプリビング普及活動 2015年1月～3月

1月5日 COCO湘南台で、朝日新聞特別報道部記者の取材がありました。西條理事長、土井原奈津江、中野事務局長が対応しました。

2月14日 COCO湘南台にて見学会を開催しました。西條理事長、中野事務局長、亀井が対応しました。

編集後記

特集に句会を企画。最初はありまでお願いする予定が、都合で急遽湘南台に変更。とにかく急なことなので何人集まるか心配したが、たかくらから三人の応援参加もあり、総勢16名となりました。一部の方をのぞいて俳句が初めての皆様でしたが、山田先生のご指導もあり、結構盛り上がり楽しい一時を過ごしました。今度はいつ?の声に私たち 編集担当は嬉しくなって次はありますか?と思っている次第です(あ)

編集者 *西條節子
大江守之
熊澤淑子
竹内碩子
青木静恵
土井原奈津江